

施策 1 4 6 感染症の予防と拡大防止対策の推進

基本事業 1 4 6 0 1 感染症予防のための普及啓発の推進

(主担当 健康増進課)

医療機関の協力を得て感染症の患者発生状況、病原体検索結果等により流行状況を早期に把握し、三重県感染症情報センターから予防、診断等に役立つ情報を提供・公開しています。

1 感染症発生動向調査事業

管内医療機関医師や医療機関定点から提供される感染症の発生状況をコンピュータオンラインシステムにより三重県感染症情報センターへ報告します。

同センターで集約された感染症に関する情報は、インターネットを利用したコンピュータシステムにより迅速に分析、提供、公開することで感染症のまん延を未然に防ぎます。

- (1) インフルエンザ (内科) 定点・・・4ヶ所
- (2) インフルエンザ (小児科) 定点・・・7ヶ所
- (3) 小児科定点・・・・・・・・・・7ヶ所
- (4) 眼科定点・・・・・・・・・・2ヶ所
- (5) STD定点・・・・・・・・・・2ヶ所
- (6) 基幹定点・・・・・・・・・・1ヶ所

2 発生動向病原体検査

感染症の患者情報と共に病原体に関する情報を一元的に収集・分析、提供、公開するシステムを構築し総合的な感染症対策に資するため、有効かつ的確な検査事業を実施します。

(1) 実施件数 (人数)

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

四類感染症						
A型肝炎	ジカウィルス感染	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	レプトスピラ症
0	0	4	59	0	55	4

五類感染症 (全数)			五類感染症 (定点)							
先生性風しん	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	麻しん風しん	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	百日咳	ヘルパンギーナ	無菌性髄膜炎	突発性発疹	上気道炎
0	6	10	26	34	26	0	2	2	0	10

五類感染症 (定点)				通知に基づくその他の検査 エンテロウイルス D68	その他の疾患
流行性角結膜炎	水痘	咽頭結膜熱	不明発疹熱		
0	1	0	0	0	48

(2) マダニ媒介性感染症検査実施数再掲 (件数)

	急性期			回復期
	血液		痂皮	血液
	PCR	抗体	PCR	抗体
日本紅斑熱	59 (22)	59 (0)	32 (31)	4 (2)
SFTS	4 (3)	/	/	/
ツツガムシ病	59 (10)			

* 1人の患者から複数の検体提出がある為、検査実施人数とは一致しない。

* () 内は検査検体陽性数の為、発生届け人数と一致しない。

基本事業 14602 感染症危機管理体制の整備 (主担当 健康増進課)

平常時から感染症の正しい知識の普及啓発を実施し、伊勢志摩地域における感染症等の健康危機発生を予防するとともに、拡大防止のため迅速かつ的確な対策を総合的に推進してまん延防止に努めています。

1 感染症発生状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

一類感染症：0件

二類感染症：0件 (結核を除く)

三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1件 (無症状病原体保有者を含む)

四類感染症：重症熱性血小板減少症候群5件、日本紅斑熱40件、レジオネラ症0件、つつが虫病4件

五類感染症：アメーバー赤痢2件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症8件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3件、後天性免疫不全症候群 (HIV含む)1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症2件、侵襲性肺炎球菌感染症6件、梅毒3件、麻しん7件、風しん4件、百日咳13件、ウイルス性肝炎1件

(1) 発生状況の推移 (三類感染症) (年度)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
細菌性赤痢	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	7	3	5	12	7	10	1	3	8	1
合 計	7	3	5	13	7	10	1	3	8	1

2 行政検査実施件数

(1) 原因菌 (ウイルス) の検索 * () 内は陽性者数

	所在地	菌 (ウイルス) 検索			
		腸管出血性大腸菌	ノロウイルス	ロタウイルス	サボ ^o ウイルス
令和元年6月26日	明和町	1 (1)	0	0	0
令和元年6月29日	明和町	5 (0)	0	0	0

3 感染症発生対応（疫学調査・社会福祉施設等の指導）

(1) 腸管出血性大腸菌感染症

疫学調査実施数	家族に対する健康診断実施数	接触者に対する健康診断実施数	本人に対する陰性化確認検査実施数
1	5	0	0

(2) 麻しん
該当なし。

(3) レジオネラ症

発生報告等受理日	調査実施日	備考
令和元年7月19日	令和元年7月19日	他保健所からの依頼
令和元年9月3日	令和元年9月3日	他保健所からの依頼
令和2年3月27日	令和元年3月27日	他保健所からの依頼

(4) 風しん
該当なし。

(5) 社会福祉施設や医療機関の施設内における感染症等集団発生時届出報告書の受理と蔓延防止対策指導

初発日	施設所在地	対象感染症
令和2年3月31日	志摩市	インフルエンザB

4 検疫実施状況

検疫通報件数 0件

5 伊勢地域感染症対策会議の開催

管内地区医師会をはじめ管内病院関係職員、市町、消防関係に対し、新型コロナウイルス感染症対策について検討しました。

(1) 日時

①令和2年2月28日（金） 19:00～20:00

②令和2年3月25日（金） 19:00～20:30

(2) 場所

三重県伊勢庁舎 4階 大会議室

(3) 内容

①新型コロナウイルス感染症への対応について、各病院における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

②新型コロナウイルス感染症の現状について、今後の医療体制と連携について

(4) 出席者

①42名（病院関係者19名、医師会7名、市町8名、保健所8名）

②50名（病院関係者15名、医師会7名、歯科医師会2名、薬剤師会2名、市町10名、消防関係7名、保健所7名）

基本事業 1 4 6 0 3 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当 健康増進課)

結核患者への精密検査及び家族・接触者への健康診断を実施し、まん延の防止を図ります。

性感染症まん延防止のため、知識の啓発を図ると共に相談や検査を実施します。

1 結核予防対策

結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図るとともに、接触者健診に重点を置き患者管理の徹底を図りました。

新たに発生する結核患者に占める高齢者の割合は年々増加傾向にあることから、高齢者に関わる各機関に対して啓発活動を強化し、早期発見・早期治療及び服薬支援体制整備に繋げました。

また、学校保健においては教育委員会と連携を図り、集団感染の予防対策に努めました。

(1) 定期健康診断実施状況

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

区 分 種 別	定 期								計
	事業者	学 校 長			施設 の長	市 町 長			
		高校	大学	その他		乳幼児	65歳 以上	その 他	
BCG接種者数						1,306			1,306
間接撮影者数	2,025	389	0	680	689		1,401	0	5,184
直接撮影者数	8,556	1,366	773	144	1,505		12,946	0	25,290
喀 痰 検 査	0	0	0	0	0		0	0	0
被 発 見 者 数	結核患者	0	0	0	0		0	0	0
	結核発病のおそれがあると診断された者	0	0	0	0		0	0	0

(2) 健康診断及び精密検査実施状況

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

患者家族及び接触者検診実施状況（令和元年度分）

	勧告書 発行数	ツ反 検査	B C G 接 種	X線直 接撮影	喀痰 検査	赤沈 検査	QFT 検査
保健所実施	99	0	0	61	0	0	34
委託		2	0	5	0	0	4

	潜在性結核感染症	患者
保健所実施	1	0
委託	0	0

管理検診実施状況（令和元年度分）案内送付 58 件

区分	X線直接撮影	異常なし	精密検査	発病のおそれ
保健所実施	58	58	0	0
HC 以外	0	0	0	0

（3）結核登録患者状況（LTBI 除く）

市町別結核登録者数

令和元年 12 月 31 日現在

区分 市町名	登録数	活動性	新登録数	人口	有病率	罹患率
伊勢市	23	6	10	123,631	4.9	8.1
鳥羽市	8	5	5	17,918	27.9	27.9
志摩市	12	3	5	46,666	6.4	10.7
玉城町	1	1	2	15,192	6.6	13.2
度会町	0	0	0	7,892	0	0
大紀町	2	1	0	7,940	12.6	0
南伊勢町	6	2	3	11,231	17.8	26.7
管内合計	52	18	25	230,470	7.8	10.8

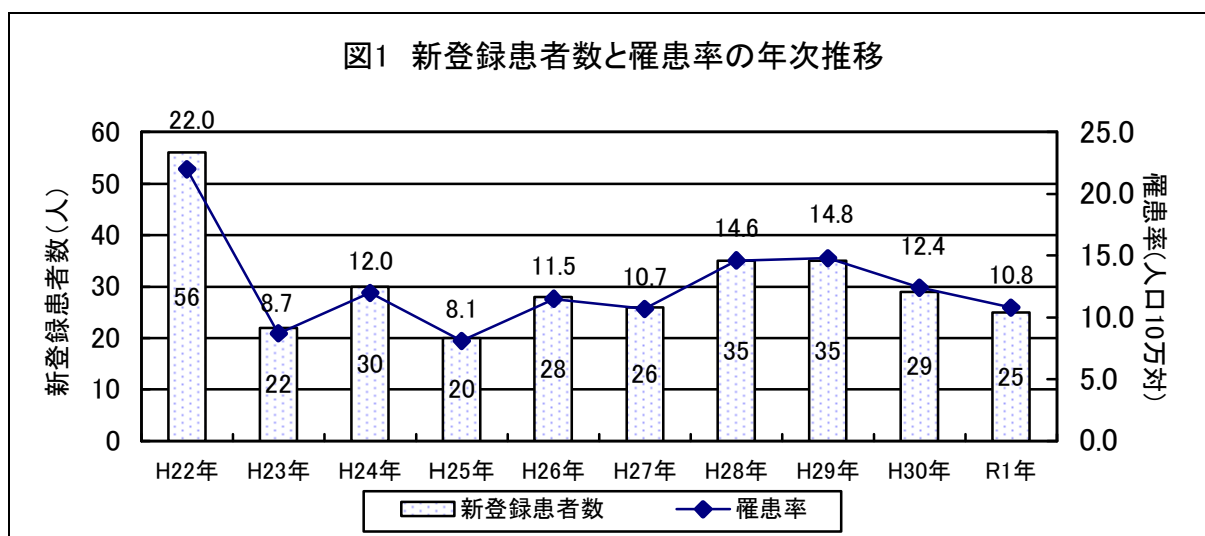
（注）人口は令和元年 10 月 1 日現在。

有病率：活動性全結核患者数／人口×10 万人

罹患率：新規登録結核患者数*／人口×10 万人 *潜在性結核感染症除く

（4）結核に関する統計資料

ア 新登録患者数と罹患率の年次推移



（5）学校保健との連携

学校保健では、結核患者の早期発見及び集団感染の予防のため、定期健康診断

を実施しています。保健所は公衆衛生の専門機関として、教育委員会や保健所感染症診査協議会の専門医と協力し、結核患者に関する情報の整理や教育委員会主催の結核対策委員会運営にあたり、事務局への助言・指導を実施しました。

(6) 令和元年度結核対策特別促進事業

患者の高齢化と服薬環境の多様化に伴い、医療機関や福祉施設等地域の関係機関との連携を強化した個別の服薬支援が重要であることから、入院中から地域生活に向けた服薬支援の体制整備や支援者拡大を図り、患者の治療完遂を目指しました。

ア 結核病床を有する病院とのDOTSカンファレンス

参加者：医師、看護師、ソーシャルワーカー等

実施回数：12回（伊勢赤十字病院）、1回（三重中央医療センター）

内容：入院中及び退院後の患者についての事例検討、情報交換

イ 個別の服薬支援

結核患者延べ185件：訪問61件、電話・来所106件、その他18件

L T B I患者延べ30件：訪問14件、電話・来所16件

ウ 結核の知識普及・啓発

(ア) 研修会の実施

実施なし。

(イ) 保健所ホームページに掲載

結核予防に関する知識・情報について

2 エイズ相談・検査及び普及啓発事業

エイズ対策として、性感染症や大きな社会問題となっているエイズのまん延防止をはかるため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療の充実、相談、指導など総合的に事業を展開しました。

(1) エイズに関する正しい知識の普及啓発を図るとともに相談及び抗体検査を実施しました。

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(1) 相談受付内訳

区分	電話相談件数	来所相談件数	合計
男	0	0	0
女	0	0	0
合計	0	0	0

(2) エイズ抗体検査実施状況

区分	件数
男	32
女	13
合計	45

(2) エイズ予防、患者及びH I V感染者への偏見の除去、さらに共生社会への構築

を図るための普及啓発を実施しました。

ア H I V検査時に相談者にアンケート調査を実施し、H I Vに関する知識、理解度を把握しました。

イ 世界エイズデーキャンペーン実施状況

実施日	対象者	内 容
令和元年 10 月 26 日	皇学館大学祭来所者	啓発ポスターを掲示。啓発用ポケットティッシュ、パンフレット、啓発グッズの配布。
令和元年 11 月 26 日 ～12 月 3 日	伊勢庁舎来所者	庁舎ロビーにて啓発ポスターを掲示。啓発用ポケットティッシュ、パンフレット・啓発グッズの配布。
令和元年 11 月 29 日	宇治山田駅利用者	啓発用ポケットティッシュを配布。

3 特定感染症検査

(1) 梅毒等検査状況

「性感染症に関する特定感染症予防指針」に基づき、エイズ相談・検査の希望者に対して梅毒検査を実施することにより性感染症の予防の推進を図り、またウイルス性肝炎の検査を推進することで、これら感染症のまん延の防止及び発生予防を図りました。

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

	梅 毒	B型肝炎	C型肝炎
男	32	32	32
女	13	13	13
合 計	45	45	45